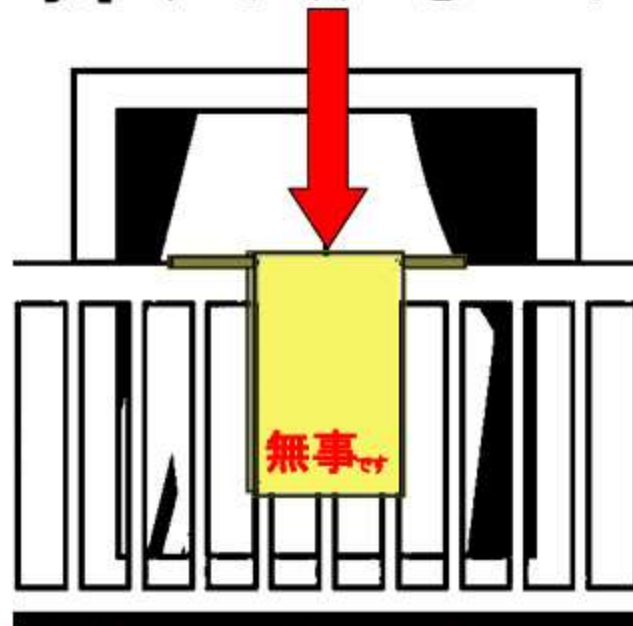


災害時の
安否確認のためのタオルです

ベランダ・窓の柵に
掛けてください！



掛けていない部屋に
訪問、安否確認をします

久留米西団地自治会

※このタオルは「西団地自主防災費」でまかなわれています。

・常に目が届く場所にタオルを保管して下さい。
・このタオルは「西団地自主防災費」でまかなわれています。
・自治会費の納入にご協力ください。

＜避難場所＞

(外) 柳泉園グラウンドなど
(中) 旧下里小学校体育館

※役所の援助は、すぐには
あてにはできません。

※自治会役員が団地内に
いるとも限りません。

※地震は2度目の揺れも危険です。
まずは自宅で自身を守ることを
考えましょう！

※落ち着いたら周囲の安否確認に
ご協力ください。

まずはタオルを掛けて
自身の無事を示しましょう！

久留米西団地自治会

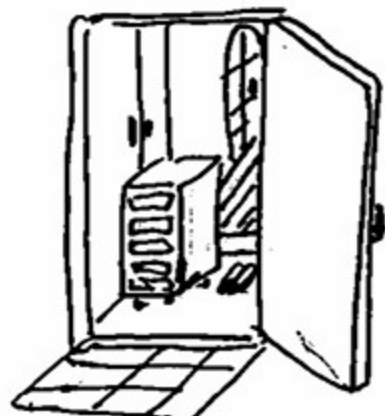
事務所…10号棟1階

☎042-473-8462

「災害発生直後」に 重要な、6つのこと



発生時は、机の下よりも
タンスの横のほうが安全



ドアのゆがみで出られなくなるため
玄関を開けてストッパーを置く



地震の後は、部屋も外も危険がいっぱい！
靴やスリッパを履こう



・電話は発生直後30分以内に
（以降は、かかりづらくなります）
・あらかじめ身内との
集合場所を決めておきましょう
・外へ出る時は、
「行き先」を書いて貼っておく



ガスは「元栓と火の両方」を止める
火災時は、落ち着いて消火器を使用



○発生直後に水をためる
×水をトイレに流す
…配管が破損していると、
下の階に多大な迷惑が！
①トイレは袋を2重にして
新聞紙をちぎって入れる
②用を足したら、上の袋をしばって
別に用意した箱に入れる

安否確認タオルの導入は

災害時の迅速な救助・救命活動につながります！

ベランダや窓など、外から確認できる場所に『無事です』と書かれた黄色いタオルを掲示することで、安否確認を効率的に行うことができ、助けの必要な人たちへの人員や時間を回すことができます。

<タオル掲示の有無による判断>

有→無事、避難済

無→不在なのか、救助が必要なのかを確認→救助・救命

安否確認タオルは『外から確認できる場所』へ結び付けて掲示！

「必ずここに掲示」という指定場所はありません。
室内の損壊状況などに応じて、決して無理をせず、『安全に取り付けられて屋外から確認できる場所』に結び付ける等シッカリと掲示してください。

◆ベランダ 柵に結びつける、洗濯バサミなどでとめる等

◆階段側の窓 窓に挟む、室内の安全バーに結び外側に垂らす等

◆玄関のドアノブ(外側)やポスト

家具の転倒や窓ガラスへのヒビ割れなど、ベランダに出ることや窓をあけることが危険という状況の時

◆別の物でも代用可

安否確認タオルを紛失した。保管場所に近づけないといった状況の時には別のタオルやスカーフ等、別の物を代用しても良いので目立つ物で合図してください。

安否確認タオルは『すぐに取り出せる場所』へ保管を！



保管場所の一例を紹介！

100均で購入した磁石式のレターボックスへ、市より配布された防災マップ、そして緊急連絡先や救護の手引きなどが記載された「防災手帳」と共に玄関へ。手前には懐中電灯も置いてあります。

